

運動会に向けて

対象：きく組（4歳児） 作成者：薦田莉奈 作成日：2018年9月20日、10月3日

●保育のねらい

- ・自分の剣に模様を製作し踊りを楽しむ。
- ・友達と遊びの中でかけっこを楽しみながらも競争心を持って挑戦する。



●保育の振り返り

踊りで使う剣の製作では、金色の紙の上にマジックで絵を描いた。色の組み合わせによって見え方に変化が生まれ、友達と変化の様子をやりとりしながら楽しんでいた。**(言葉による伝え合い)**かけっこでは普段から走ることが大好きな子ども達なので、毎回喜んでいる。子ども達のなかで「一番になりたい！」という気持ちを持って挑戦している子もいるが、勝敗の中で次の目標を見つけたり自分自身で気持ちを切り替えて頑張ろうとする姿が見られるようになった。また子ども達が保育者役になりきってスタートの合図をしたり、友達がその合図に合わせて走りだしたりして、交代しながら繰り返し遊んでいた。**(健康な心と体)**